

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年10月12日

2004年10月10日現在：

10月10日に終わる1週間の州平均農作業稼働日数は6.1日(前週:7.0日)であった。乾燥地帯の州東中央地区の並びに Palouse 地方に降雨が有り出芽した冬小麦に極めて有効な降雨となった。平均気温は平年を2~5度F上回った。気温と良好な土壌水分に恵まれ 2005年産冬小麦の出芽は順調と報告された。全州の86%にて播種が完了し、播種圃場の66%にて出芽した。出芽は5年平均並であった。

土壌水分及び灌漑用水：10月10日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	26	70	0
5-Year Ave (%)	19	41	39	1
Subsoil (%)	2	33	65	0
5-Year Ave (%)	14	49	37	0
Irrigation Water (%)	2	6	92	0

小麦生育状況：10月10日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Planted (%)	86	73	87	88
Emerged (%)	66	48	61	66

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>